



脱炭素社会への挑戦

私たちは事業活動で電気やガス、軽油などのエネルギーを使用することで、代表的な温室効果ガスであるCO₂を排出しています。カスミは環境に配慮した店舗・施設、リサイクル活動、従業員の取り組みなどにより、CO₂の削減に努めています。

環境配慮型店舗

従業員による活動

太陽光発電による削減



茨城・千葉・埼玉・群馬4県の30店舗で太陽光発電を実施。さらに茨城県の2店舗では店舗で使用する電力の一部を賅っています。



省エネ効果の高い設備の導入



カスミのCO₂排出量の大半は店舗で使われる電気によるものですので、LED照明など省エネ効果の高い設備を導入しています。



天井にLED照明を導入した店舗

資源回収キャンペーン



毎年従業員を対象に実施。2019年度はアルミ缶、ペットボトルなど計402tを回収し、約1,638tのCO₂を削減しました。



節電プロジェクト



店舗の継続的な節電を目的に、清掃・メンテナンスによる既存設備の改善、エアコンの使用を控えるなど、従業員が日々取り組んでいます。

エコドライブの推進

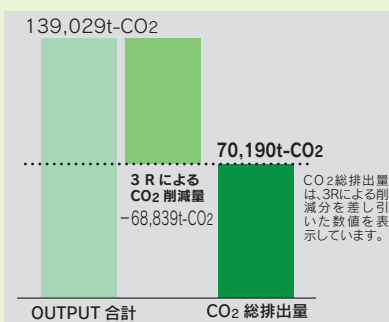


従業員を対象に自家用車のエコドライブを推進。また、各流通センターのドライバーがエコドライブを実践しています。

3RによるCO₂削減

カスミは店舗・施設やお客さまと共にリサイクル活動、商品・物流を通してCO₂排出量の削減に取り組んでいます。2019年度は店頭リサイクルやレジ袋削減など3Rにより約7万tのCO₂を削減、CO₂の総排出量は7万tで目標を達成することができました。

2019年度CO₂排出量



自然共生社会の実現

私たちの暮らしは、豊かな自然や生き物の恵みによって成り立っています。カスミは地域の自然との共生や生物多様性への貢献のため、植樹や清掃活動を行うとともに、WWF（世界自然保護基金）ジャパンと協働で子どもたちへの環境教育などを行っています。

地域の環境保全

環境教育

霞ヶ浦環境保全



霞ヶ浦湖岸の清掃活動を実施。カスミグループの従業員とその家族、お取引先さまなどが参加しています。



収穫体験ツアー



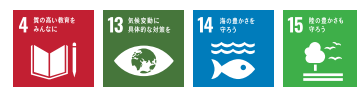
豊かな自然環境の中で農産物の収穫を体験し、生産者の作物に対する思いにふれる機会として実施しています。



2019年9月に実施した「稲刈り+旬の野菜収穫体験ツアー」

WWFとの協働

ネイチャーキッズ特派員



WWFジャパンと協働で、2002年から環境活動・教育の一環として小学4～6年生を対象に自然体験エコツアーを実施。2019年までの18回で延べ168人が参加しています。



2019年の宮城県南三陸町を訪ねるツアーに参加した小学生8人

WWF募金活動への協力



WWFの自然保護を目的とした募金活動に全社を挙げて協力、2019年度は総額6,278,870円を寄付しました。